

選 択 科 目 問 題 紙

2025 年 2 月 6 日

12:40 ~ 13:40 (60分)

答案作成上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題紙の中を見てはいけません。
2. 選択科目は次のとおりです。

科 目 名	ページ数	通しページ	科目コード
日本史探究	日本史 1 ~ 日本史 12	1 ~ 12	日本史探究→ ア
世界史探究	世界史 1 ~ 世界史 9	13 ~ 21	世界史探究→ イ
地 理 探 究	地 理 1 ~ 地 理 16	23 ~ 38	地 理 探 究→ ウ
政治・経済	政・経 1 ~ 政・経 13	39 ~ 51	政治・経済→ エ
数 学	数 学 1 ~ 数 学 4	53 ~ 56	数 学→ オ

3. 解答用紙は、記述解答用紙綴り（科目別）とマーク解答用の**解答シート**の2種類です。
4. 監督者の指示にしたがって、**解答シート**には受験番号、氏名を記入するとともに、受験番号をマークし、さらに**受験科目欄**に**選択した科目名**を記入した上で、**選択した科目のコード**をマークすること（裏表紙の例示を参照のこと）。
5. 試験開始後、監督者の指示にしたがって、記述解答用紙綴りから選択した科目の解答用紙をはずして、受験番号と氏名のシールを貼付すること。
6. 問題紙・解答用紙に印刷の不鮮明なところなどがあった場合には、監督者に申し出ること。
7. 【記述解答】の表示がされている問いについては、記述解答用紙の指定の箇所に解答すること。
8. 問題文中または文末等に、☐ の表示がされている問いについては、**解答シート**に解答すること。
☐ 中の数字が**解答シート**の解答列番号に対応しているので、例えば **①** と表示のある問いに対して10と解答する場合には、解答列1の**⑩**にマークすること。
9. **解答シート** 解答上の注意事項
 - (1) 解答は、必ず鉛筆（F、HB）を使用すること。
 - (2) シートは汚したり、折り曲げたりしないこと。
 - (3) 一つの解答列に二つ以上マークしないこと。
 - (4) マークが正確にされていない場合には採点されないことがあります。
 - (5) 訂正するときは、プラスチック製の消しゴムを用いて消し残りのないように消し、消し屑を残さないこと。
10. 試験時間終了まで退室してはいけません。

世界史探究（2月6日）

〔問題紙は

世界史	1
-----	---

 から

世界史	9
-----	---

 までの9頁です。〕

問題Ⅰ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。（配点 25）

古代の南アジアには、紀元前4000年紀前半に

A

 系の人々が西方より移り住み、彼らによってのちにインダス文明が花開く。その文明の代表的な遺跡からは、文字と牛などの動物の図柄が刻まれた（ア）が発見されている。

紀元前1500年頃には、アーリヤ人がインダス川中流域の

B

 地域へ定住するようになる。自然神を崇拝する彼らが使用した賛歌をまとめたもののうち、最も古いものとされるのが、『（イ）』である。アーリヤ人はやがて、もともとは色を意味する

C

 という身分階層を生み出し、それは生まれや血統と結びつくことで、現在まで続く独特の社会制度が成立することとなる。

紀元前6世紀になると、南アジアでは多くの新しい思想が生み出されることになる。その一つが、（ウ）教の祭式至上主義からの転換を目指したウパニシャッド哲学である。ほかにも、（エ）語で「悟った者」の意であるブッダを開祖の尊称とする仏教や、戦士階層である

D

 の出身者が開いたジャイナ教などがあげられる。

南アジアでは、紀元前4世紀末になって、最初の統一王朝であるマウリヤ朝が樹立され、それはアショーカ王の時代に最盛期を迎えることになる。彼は、

E

 を理念とした統治をめざし、各地で仏教の布教活動を行ったことで知られている。
(1)

問1 空欄

A

 に入る語句として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

①

- 1 コーサラ 2 ドラヴィダ 3 クシャーン 4 シンハラ

問2 空欄

B

 に入る語句として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

②

- 1 タミル 2 デカン 3 シンド 4 パンジャーブ

問3 空欄 に入る語句として最も適切なものを，次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 マハーヴィーラ 2 ジャーティ 3 カースト 4 ヴァルナ

問4 空欄 に入る語句として最も適切なものを，次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 クシャトリヤ 2 ヴァイシャ 3 シュードラ 4 ナーガールジュナ

問5 空欄 に入る語句として最も適切なものを，次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 ダルマ 2 ワクフ 3 ウンマ 4 カーヌーン

問6 下線部(1)に関連して，アショーカ王が布教し，その後の仏教の中心地の一つとなった島の名称を，解答欄に記入しなさい。【記述解答】

〔解答欄〕 _____ 島

問7 空欄(ア)～(エ)に入る適切な語句を，それぞれ解答欄に記入しなさい。

【記述解答】

問題Ⅱ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(配点 25)

キリスト教の修道士・修道女が世俗を離れて修養する共同体の場である修道院は、6世紀前半に(ア)がローマ南方の(イ)に建てたものをきっかけとして、西ヨーロッパ世界に広がった。(ア)が修道士に課した「清貧・純潔・服従」を基本理念とする73条からなる戒律は、「(ウ)」をモットーとし、以後の修道院運動の規範となった。

9～10世紀頃に表面化した聖職売買や聖職者の妻帯といった教会の腐敗を受けて、910年にフランス・ブルゴーニュ地方に設立された(エ)修道院は、戒律の遵守と聖職者の禁欲的な生活への回帰を掲げて、本来のキリスト教信仰の在り方に戻ろうとする改革運動の中心となった。

1098年には、フランス・ブルゴーニュ地方に、複数の修道院の連合体として(オ)修道会が結成された。この修道会は清貧と労働を重んじ、12～13世紀頃、支配地の拡大をめ
ざす封建領主たちによってヨーロッパ諸地域の未開地で展開された植民運動の先頭に立っ
た。また13世紀には、人口の密集する都市を中心に民衆の施しを受けながら説教してまわ
る修道会が始められた。⁽¹⁾
⁽²⁾

問1 空欄(ア)～(オ)に入る適切な語句を、それぞれ解答欄に記入しなさい。
 【記述解答】

問2 下線部(1)に関連して、このような事業が推進された時代のことを何と呼ぶか。
 適切な語句を、解答欄に記入しなさい。【記述解答】

〔解答欄〕 _____ 時代

問3 下線部(2)に関連して、次の(i)、(ii)の問いに答えなさい。

(i) このような修道会は何と呼ばれるか。適切な語句を、解答欄に記入しなさい。

【記述解答】

- (ii) このような修道会として、イタリアの がイタリア中部のアッシジに創設した修道会や、スペイン出身の がフランス南部のトゥールーズに創設した修道会が知られる。

空欄 と に入る語句として最も適切なものを、それぞれ次の1～6の中から一つずつ選びなさい。A — , B —

- | | | | | | |
|---|----------|---|-------|---|---------------|
| 1 | トマス=アキナス | 2 | ドミニコ | 3 | アンセルムス |
| 4 | フランチェスコ | 5 | アベラール | 6 | ウィリアム=オブ=オッカム |

問題Ⅲ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(配点 25)

1776年の ア から、世界で初めて人民主権、三権分立といった民主政治の基本原則を体现した成文憲法を生み出した1787年のアメリカ合衆国憲法制定に至る動きは、アメリカ独立革命といわれる。

1776年7月4日、前年に始まったイギリス本国との戦い⁽¹⁾が続く中で、A らが起草した ア が植民地13州の代表が集う イ 会議で採択された。

「われわれは、次の真理を自明のものと認める。すべての人は平等に作られていること。…」で始まる ア は、すべての人の平等、すべての人が生命、自由および幸福追求の権利を創造者によって与えられていること、その権利を確保するために政府が作られ、その正当性は被治者の同意に基づくものであることを宣言した。さらに政府がこの目的⁽²⁾を果たさなかった場合には新しい政府を設けて、人民の安全と幸福を確保する権利をも認めるものだった。この ア は、植民地13州のイギリスに対する独立の正当性を鮮明にし、⁽³⁾対外的な支援を得るのに貢献した。

⁽⁴⁾独立戦争は1783年まで続き、イギリスは ウ 条約でアメリカの独立を承認した。

アメリカ合衆国憲法は、独立後さらに4年を経て、1787年に制定された。人民主権や三権分立などの近代民主政治の基本理念とそれを具現化する制度を作り、13州の持つ主権の一部(軍事・外交、通商規制、通貨発行、州間通商など)を中央政府に移譲することで国家という形を生み出した。このような州の主権を基本とした中央政府が誕生するまでには、中央政府の権限強化を主張する B 派と州の権限の維持を主張した反 B 派の間の活発な論争があった。

問1 空欄 ア ～ ウ に入る適切な語句を、それぞれ解答欄に記入しなさい。【記述解答】

問2 下線部(1)に関して、この戦いに至るイギリスと植民地の対立のきっかけの一つで、イギリスによる茶の販売の独占に反対して起こった事件の適切な名称を、解答欄に記入しなさい。【記述解答】

〔解答欄〕 _____ 事件

問3 空欄 に入る人物として最も適切なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。⑧

- 1 ジェファソン 2 ジャクソン 3 リンカーン
4 ルソー 5 ホッブス

問4 下線部(2)に関連して、このような革命権の考え方を『統治二論』で主張した適切な人名を、解答欄に記入しなさい。【記述解答】

問5 下線部(3)に関連して、『コモン=センス』を出版して独立を擁護した人名として最も適切なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。⑨

- 1 フランクリン 2 アマースト 3 トマス=ペイン
4 ワシントン 5 アダム=スミス

問6 下線部(4)に関連して、義勇軍を率いて独立戦争で植民地側を支援した人名として最も適切なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。⑩

- 1 クレブクール 2 ラ=ファイエット 3 トクヴィル
4 バブーフ 5 ブリッソ

問7 下線部(4)に関連して、独立戦争中に武装中立同盟の中心となってイギリスを孤立させ間接的に植民地を擁護した国名として最も適切なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。⑪

- 1 ロシア 2 フランス 3 スペイン
4 スウェーデン 5 デンマーク

問8 空欄 に入る語句として最も適切なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。⑫

- 1 集権 2 連邦 3 州権 4 協調 5 一国

問題Ⅳ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(配点 25)

20世紀まで、アジア諸国の多くが欧米列強などの植民地支配を受けた。そして、第二次世界大戦では、日本の占領下に置かれた。現地では、社会混乱を引き起こすことになったが、住民の政治意識は先鋭化していった。それが独立の契機となり、大戦後にはつぎつぎと独立国が誕生した。図1は、第二次世界大戦後の独立国と独立した年を示している。

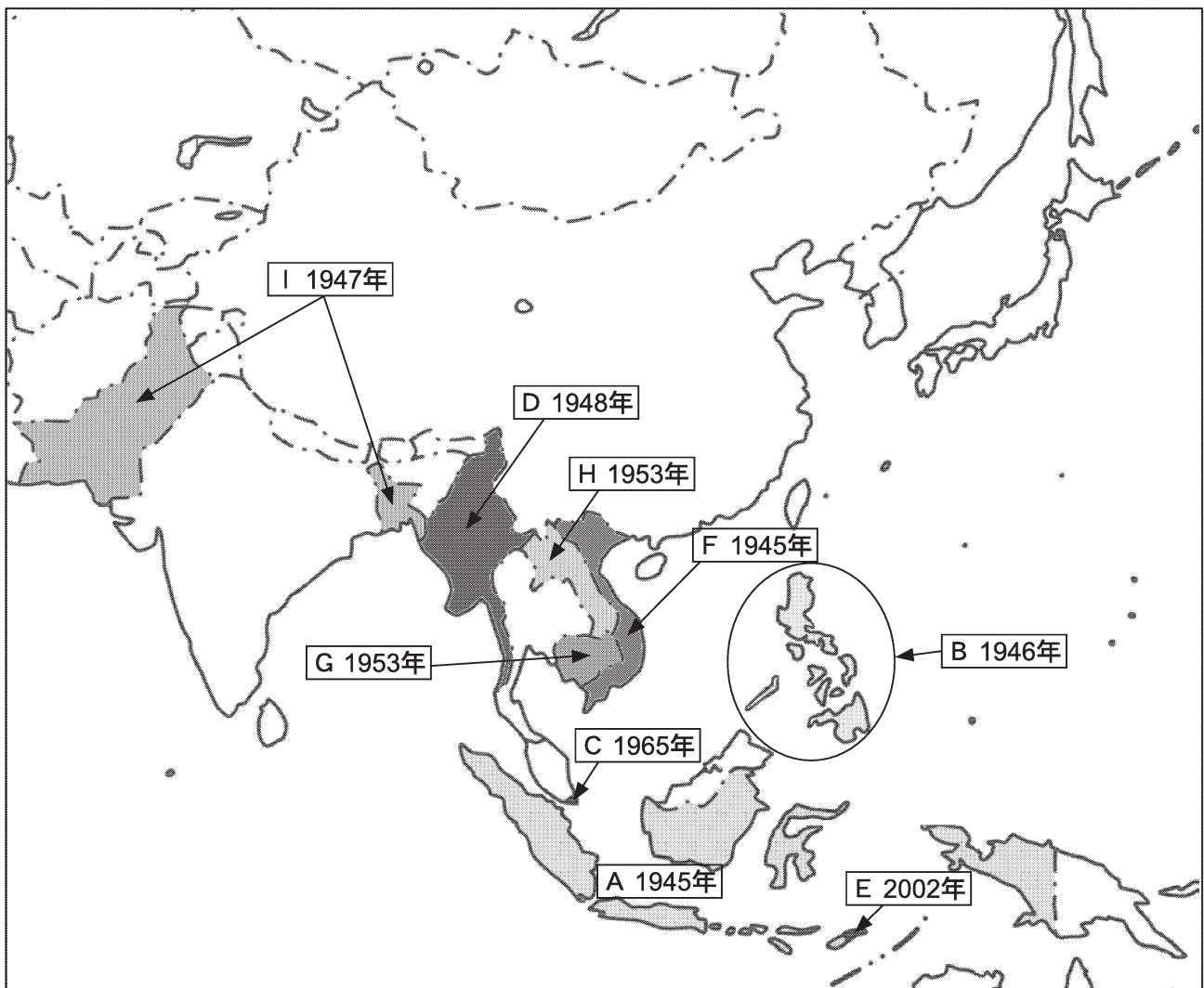


図1

問1 Aの国は、1945年8月17日に独立を宣言した。一時、軍事介入があったが1949年に独立を果たした。次の(i), (ii)の問いに答えなさい。

(i) 独立を指導した初代大統領は誰か。適切な人名をカタカナで解答欄に記入しなさい。【記述解答】

(ii) どの国から独立したのか。最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。⑬

- 1 スペイン 2 イギリス 3 オランダ 4 ポルトガル

問2 Bの国は、1946年にフィリピン共和国として独立した。どの国から独立したのか。最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。⑭

- 1 スペイン 2 アメリカ合衆国 3 フランス 4 ポルトガル

問3 マレー半島南端にあるCの国は、1965年にマレーシアから分離・独立した。この国名として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。⑮

- 1 シンガポール 2 モンゴル 3 バングラデシュ 4 ブルネイ

問4 Dの国は、1948年にイギリス連邦から完全に独立した。1989年の軍事クーデターによってそれまでの国名が変わりミャンマーとなった。独立のときの国名として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。⑯

- 1 アフガニスタン 2 ビルマ 3 スリランカ 4 カンボジア

問5 Aの国から2002年に分離・独立したEの適切な国名を、解答欄に記入しなさい。

【記述解答】

問6 現在の東南アジア諸国連合の加盟国は10カ国だが、1967年の設立時には地域協力機構として何カ国で結成されたのか。最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。⑰

- 1 5カ国 2 7カ国 3 9カ国 4 11カ国

問7 インドシナ三国と呼ばれるF, G, Hの国々は、フランスからそれぞれ独立したが、再び戦禍に入ることになる。次の(i), (ii)の問いに答えなさい。

(i) Fの国では、ホー=チ=ミンがベトナム民主共和国の独立を宣言するもフランスの軍事介入によって抗仏戦争に突入し、ディエンビエンフーの戦いでフランスは敗れた。これによって、結ばれた休戦協定として最も適切なものを、次の1~4の中から一つ選びなさい。 ⑱

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 コロンボ休戦協定 | 2 サンフランシスコ休戦協定 |
| 3 ジュネーヴ休戦協定 | 4 バンドン休戦協定 |

(ii) 1949年にフランス連合内で独立が認められたGの国は、その後シハヌーク国王のもとで1953年に完全独立を果たした。また、Hの国は、1953年に正式に独立したが、左派と右派の対立から内戦が始まった。GとHの国名として最も適切なものを、それぞれ次の1~6の中から一つずつ選びなさい。 G ⑲, H ⑳

- | | | |
|--------|-------|---------|
| 1 ブータン | 2 ラオス | 3 カンボジア |
| 4 ビルマ | 5 タイ | 6 ブルネイ |

問8 Iのパキスタンは、イギリスからインド連邦とともに分離・独立した。背景には全インド=ムスリム連盟と統一インドを主張する指導者2人の対立があった。指導者の組み合わせとして最も適切なものを、次の1~4の中から一つ選びなさい。 ㉑

- 1 ジンナーとガンディー
- 2 ジンナーとネルー
- 3 ボースとガンディー
- 4 ネルーとボース